

病院長と看護部長にインタビュー

久留米大学医療センター 病院長 恵紙 英昭



久留米大学医学部には附属病院として久留米大学病院と久留米大学医療センターがあり2病院が機能分化をしつつ進化しています。当センターにはリハビリテーションセンターを先駆けとして、整形外科・関節外科センター、先進漢方治療センター、糖尿病センター、総合診療科、地域医療ヘルスケア、循環器内科、消化器内科、小児科、精神科、もの忘れ外来、皮膚科、眼科、放射線科、病理診断科、フットケア・下肢血管病センター、睡眠時無呼吸外来、禁煙外来があり、2023年4月からは泌尿器科の診療を再開しました。各センターは診療科を超えて横断的に診療できるチーム医療が特色となっています。私は精神科専門医かつ漢方専門医であり先進漢方治療センターを運営しており、「心身一如」という考えのもと全人的医療で人を診ることを意識しています。医療センターの基本理念である「心が通い信頼される医療」を実践するには、スタッフ全員が温かさ、誠実さ、丁寧さを持ち、スタッフ全員の幸福度が高まることも重要であると考えています。専門家としてのみならず人間力を高める意識を持ち、真摯な態度で患者さんに向き合うことを心がけています。



久留米大学医療センター 看護部長 原崎 礼子



医療センターは、「光と風を感じる病院」をコンセプトに建築され、皆さまに愛され信頼される病院を目指し「心が通い、信頼される医療」を理念に、患者さん中心の医療、地域に根ざした病院を目指しています。

看護部は、患者さんや地域住民、近隣の医療・介護施設のニーズに応じて必要な質の高い看護を提供するために、創意工夫のできる実践力のある院内・看護部認定看護師の育成に力を入れています。また、それら一人ひとりの人財を活かしながら、患者さんやご家族、地域のニーズに応えるために、様々な教育支援や生活指導を実践しています。4つの分野の看護外来も開設しておりますので、何かお困りなことがございましたら遠慮なくお声掛けください。

これからも医療センターは、地域のさまざまなニーズに応じた看護サービスが提供できるように、創意工夫しながら地域の方々と共にチャレンジしていきたいと思っています。



MAP



〒839-0863 福岡県久留米市国分町155-1
TEL 0942-22-6111 (代表)

診療科・部門一覧
はコチラ



外来担当医一覧
はコチラ

院内マップ
はコチラ



久留米大学文学部情報社会学科
ほとめきプロジェクト

発行日：2025年9月25日

編集委員長：森山夏衣(3年)

編集委員：赤峰詩月(3年)、伊波恋音(3年)、松永聖奈(3年)、
辻柚芭(3年)、幾度愛香(3年)

デザイナー：内田 有香(2022年度卒業生)

キャラクターデザイン：寺中 琴音(2024年度卒業生)

発行：久留米大学文学部情報社会学科
久留米市御井町1635 江藤研究室

印刷：城島印刷
福岡市中央区白金2-9-6

文学部
情報社会学科
3年生制作

Ver. 3.3

久留米大学 医療センター

Kurume University Medical Center



久留米大学医療センター
KURUME UNIVERSITY MEDICAL CENTER

8 医療連携センター (医療相談室)

患者さんやご家族からの医療・介護などに関するご相談に対応しています。看護師と医療ソーシャルワーカーが問題解決のお手伝いをしています。



6 コンビニ/ 入院グッズ自販機

コンビニ商品以外にも、入院中に必要な品物を豊富に揃えています。営業時間外は、店舗前の自動販売機で入院生活に必要なものを購入できます。



5 休憩室/ 自販機



7 入退院支援窓口

入院前、入院中、退院後の生活に関する不安やお困りごとなどを解消できるよう、多職種でサポートしています。



4 画像センター

X線撮影やCT・MRIなどを行っています。高度な画像診断と医療情報を提供しています。



3 中央処置室

各診療科からの採血や点滴、医療処置を行っています。休めるベッドもありますので、体調不良の方はお気軽にお声がけください。



2 情報コーナー



1 患者相談窓口

診察を受ける際の相談や医療や介護に関することなど、何でもお気軽にお尋ねください。

医療センター
ホームページはこちら▶

